

統合失調症の再発を予測する研究を行います

2014 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日のあいだに退院された患者さまへ
当院は京都大学と共同して以下の研究を行います

1. 研究の名称

統合失調症の退院後 1 年間の再発を予測する多変量モデルの開発と検証

2. 研究の目的と意義

再発はいろいろな状況が組み合わさって決まります。例えば、若い患者さんは再発しやすいです。例えば、カウンセリングを受けると再発しにくいです。では、若い患者さんがカウンセリングを受けると、再発しやすいでしょうか？しにくいでしょうか？これは、現在あまり分かってない問題です。こういった状況の組み合わせによる再発しやすさ・しにくさをこの研究で調べます。この研究結果にご自身の退院の時の状況を当てはめて、「ご自身の再発しやすさ」を予測して、回復に役立てていただくのが、この研究の目的です。

3. 研究する期間

研究機関の長の実施許可日からから 2024 年 5 月 8 日まで。

4. 研究対象となる診療録の期間

2014 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの診療録を利用します。

5. 情報の管理について責任を有する者の名称

京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学分野

6. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

研究責任者 古川壽亮 京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学分野 教授

研究主担当者 佐藤明 京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学分野

7. 研究対象となる患者さま

2014 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に「精神科救急病棟」もしくは「精神科急性期治療病棟」から自宅などに退院された患者さまで、入院中に統合失調症、統合失調感情障害、急性一過性精神病性障害などの治療を受けた患者さまです。

8. 診療録から集める情報

診療録から情報を集めます。情報は、再発を予測するモデルを作るために用います。

作成日：2023年4月11日

- ・退院した年(西暦)等
- ・診断名
- ・基本的な情報(年齢、性別、身長、体重)
- ・入院に関する情報(回数や期間など)
- ・退院後1年間の再発に関する情報(再入院など)
- ・その他の精神疾患の情報
- ・社会経済状態しゃかいけいざいじょうたい
- ・うけた治療(お薬とお薬以外)
- ・血液検査データの一部
- ・喫煙歴

9. 個人情報こじんじょうほうのとりあつかい

項目は全て匿名化とくめいされた後で京都大学に提供されます。保険証や診察券の番号、住所、氏名、生年月日等の個人情報は収集されません。論文等で結果を発表する予定ですが、個人が特定される情報は使用しません。

10. 研究への参加は自由です

患者さまもしくは患者さまの代理人の方で、診療録の情報などがこの研究に用いられることを断りたいときは、下記13番の連絡先にお伝えください。京都大学の担当者から当院の分担研究者が連絡を受けて、手続きを進めます。そうして研究対象からはずします。研究への参加を断っても何も不利益はありません。また、個人情報ちてきざいさんと知的財産ししやうの保護等に支障がない範囲内での研究計画書や関連資料えつらんを閲覧することができます。希望されるかたは、下記13番の連絡先にお伝えください。

11. 研究の資金しきん

この研究は、運営費交付金うんえいひこうふきんにより実施します。企業からの資金提供はありません。利益相反りえきそうはんは、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従います。利益相反は「京都大学臨床研究利益相反審査委員会しんさいいんかい」において適切に審査しています。

12. 共同研究機関きやうどうけんきくうきかんと各機関の分担研究者

岩手県立南光病院 院長 土屋輝夫
公德会若宮病院 院長 長谷川朝穂
浦和神経サナトリウム 院長 菊池章
磯ヶ谷病院 副院長 森山稔弘

千葉県精神科医療センター 主任医長 山中浩嗣
筑波大学 准教授 丸尾和司
京都大学 客員研究員 渡辺範雄

13. お問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先

京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学分野

担当者：佐藤明

電話番号：080-3475-7068

京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

電話番号：075-753-9301

メールアドレス

060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

14. 備考

この研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会いのりんりいいんかいの審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。